

こんぶくろ池通信

NPO 法人こんぶくろ池自然の森
Tel: 04-7132-8800
Fax: 04-7132-8806
Email: info@konbukuroike.com
URL: http://www.konbukuroike.com

2023年8月

第112号

主な予定

8月18日(金)

19日(土)

トラップ調査補助

9月3日(日)

15:20~15:40

ユネスコ活動研究会

於：青山学院大学

9月5日(火)

10:00~11:30

14:00~15:30

カシニワウォーク

未来遺産登録証伝達式を終えて

2023年7月15日(土) 於：柏市役所

山上 薫

会報に登録証伝達式の記事を載せたいとの原稿依頼を受けましたが、式には多くの会員に出席いただきましたし、当日の様子につきましては、柏市の広報かしわやユネスコ協会連盟の未来遺産運動ニュース、新聞記事などで紹介されますので、ここでは以下、伝達式を含むプロジェクト未来遺産の事務を担当して、いろいろ感じたことを三つに絞って書かせていただこうと思います。

まず、この度の伝達式がスムーズに実施できましたのは、式場の確保から準備、後片付けに至るまで、柏市役所の皆様のご協力をいただけたからです。しかも、当方はほぼ一人で判断できますが、市では多くの仕事を同時並行で遂行されている中で、組織的に対応されていますので、組織内の調整には多大なご苦勞を要されたかと拝察しております。未来遺産登録の対象は当NPOの『市民で育てる百年の森』活動ですが、この活動は柏市が所管する『こんぶくろ池自然博物公園』の自然環境と不可分一体の関係にあります。市街地に隣接して残る貴重な自然環境を守り続けていくためには、これからもこれまで以上に、民・公・学・産など様々な主体が連携していく必要があるのは明らかですが、その協力関係においては、それぞれの組織環境の違いを相互に理解して進めていくことが肝要であると再認識しました。

次に、伝達式に続く、『里山保全とSDGs』をテーマにした土屋誠先生の講演の中で、当NPOの活動はSDGsの様々なターゲットに関係しているとお話をいただきました。ふだん私たちの多くは、SDGsを意識して活動している訳ではありません。そもそも、私たちの先輩方がこんぶくろの自然環境を主体的に守っていく活動を始めたのは、SDGsという言葉が生まれるずっと前のことです。しかしながら、以前アドバイザーの小林先生にお書きいただき、今回土屋先生からお話しいただきましたように、そうした活動が無意識的にであっても、結果的にSDGsに貢献しているということは、大変意義のあることだと再確認できました。

最後に、当NPOの活動が未来遺産に登録されたことは大変名誉なことではありますが、これは長いスパンの活動プロセスにおける一里塚の一つに過ぎません。以前の記述と一部重複しますが、こんぶくろを囲む県施行の土地区画整理事業は最終盤を迎えており、公園東縁の道路工事の完成は間近と思われます。そして、公園の北側湿地エリアの環境に大きな影響を及ぼすと考えられる北縁道路及び排水路暗渠化計



画もそろそろ動き出すと思われます。伝達式の来賓スピーチで木下先生も触れられましたが、こうした状況にどう対応していくべきか……当NPOにとって、これからの数年が次の正念場だと改めて感じているところです。



柏市内小学校3年生の校外学習による来園のご報告

副理事長 中川 望

柏市では、こんぶくろ池自然博物公園（以下「当園」とします）を小中学生を始めとする市民の皆様の「環境教育の場」と位置付けており、当NPOも事業目的の一つとして「自然環境の大切さ等を理解出来る環境教育などの啓発活動」を掲げ、柏市及び近隣の諸団体と協働し、種々のイベント開催等を通じて「環境教育の場」としての当園の活用を呼びかけ続けてきています。

これらの諸取り組みの結果、柏市内小学校のうち毎年数校が、4月下旬～7月上旬頃に実施する小学3年生の校外学習の訪問先の一つに当園を選択なさっています。因みに2017年（H29）以降の来園校数は下記の通り増加傾向にあり、今年は来園校数及び来園者数共に新記録を達成しました。



年度	来園校数(*1)	来園者数	小学校名	備考
2017 (H29)	4	476	十余二・柏第五・酒井根・旭	
2018 (H30)	4	410	十余二・西原・酒井根・柏第四	
2019 (H31&R1)	5	469	柏第五・酒井根・旭東・土・柏第四	
2020 (R2)	2	246	柏第一・十余二	コロナ禍のため来園校数減少。
2021 (R3)	7	575	十余二・松葉第一(*2)・土・柏第四・旭東・松葉第二・柏第六	(*2)コロナ禍のため校外学習中止となった。
2022 (R4)	8	890	十余二・柏第四・増尾西・松葉第一・土・柏第六・柏第五・柏第三(*3)	(*3)炎暑による熱中症発症防止のため当園来園を中止。
2023 (R5)	9	975	十余二・柏第四・柏第七・増尾西・土・松葉第一・柏第二・高田・柏第五	

(*1) 申込後に校外学習や当園来園が中止になったケースも含めています。

当園内の見学時間は各校で異なりますが、概ね30～60分程度であり、当NPOメンバーがガイドを担当しています。時間の関係で、限られた場所しか案内できませんでしたが、子供たち及び引率の先生方からは「自然にたくさん触れられて楽しかった」、「是非ともまた来たい」、「今度は家族で来る」等々の感想を聞くことができました。

ところで、校外学習で心配なのが天候ですが、6月に入ってから雨や曇りの日が多くなり、なかには雨合羽と長靴での園内見学となってしまった小学校もありました。それでも子供たちは笑顔を見せてくれてホッとしました。そして、去年は梅雨明け直後の猛暑日連続の影響で、直前に来園を中止なされた小学校がありましたが、今年はいよいよ希望の9校すべての当園での校外学習が実施できて本当に良かったと思っております。

話は変わりますが、皆様ご承知のように今年の3月に日本ユネスコ協会連盟の「プロジェクト未来遺産」登録という栄誉を授かりましたが、その<選考理由>の中で「地域の小学校や幼稚園児が頻繁に利用している様子は環境教育の場としての価値がすでに認められていることを意味しており、高く評価できる。」とのお褒めの言葉をいただいております。このご評価を汚すことのないように、これからも「環境教育」に真摯に取り組んでいかねばなりません。

最後になりますが、柏市内小学校3年生の校外学習の実施における最大のネックは、当園内または付近への大型バスを駐車できる場所がないことです。現在は、柏の葉公園駐車場にバスを駐車して片道約20分をかけて当園まで歩いてこなければならぬのです。柏市には再三再四お願いし続けていますが、当園内または付近への大型バスを駐車できる場所の確保を一日も早く実現してほしいものです。

6 月理事会

(日時) 2023 年 7 月 23 日 (日) 13:00~16:30
 (場所) 管理棟
 (出席者) 議長 (理事長) : 萩原
 出席者 (理事) 徳永・中川 (書記)
 (顧問) 岡本・(監事) 松田・(会員) 小川

1. 審議検討・確認事項

(1) 今後のスズメバチ対応のルール化等について

- ・ 現存する樹洞の対処 (2カ所) ⇒ 弁天池手前の 11 番路の対象木は今年ナラ枯れの被害を受けて落枝等の危険性が高まってきているため、ナラ枯れ被害木として伐採の方向で公園緑地課に申し入れる。1 番路から 2 番路への曲がり角にある対象木は NPO での伐採を検討。
- ・ “園路からの安全な距離”は個々のケースで異なり、一律に示すのは困難。そのため、今後スズメバチの巣を発見した時は、まずは小川さんに連絡し、小川さんに連絡がつかず、緊急性が高い場合は、公園緑地課に駆除を依頼することとする。
- ・ 上記を含めたスズメバチなどの蜂の巣対応の文書化については、引き続き検討する。

(2) 11 月実施予定の「里山の保全活動体験会」の実施について

- ・ 活動体験実施日は 10/22 (日)、11/1 (土)、11/19 (日) の計 3 回とし、広報かしわ 10/1 号に案内記事を掲載する。
- ・ 当 NPO の掲載記事案が確定したので、7/28 (金) までに公園緑地課へ依頼する (中川)。

(3) 流山市内団体よりの里山保全活動体験の申し込みについて

- ・ 先方担当者が 7/16 (日) に当 NPO の活動見学&体験実施。
- ・ 先方は 5~10 名の参加者が当日各自実習内容を選ぶ形を要望。先方が希望する 12/17 (日) に受け入れる方針が決定。この旨、先方に連絡する (中川)。

(4) (7/22 実施) 夜の昆虫観察会の結果報告について

- ・ 10 組 20 名定員としていたが、申込受付担当の T-SITE 側のミスにより、16 組約 35 名での開催となってしまった。しかし、当方スタッフの尽力により、混乱もなく予定どおりにイベントは終了した。

(5) (11/26 (日) 実施予定) ワークショップイベントの開催について

- ・ 銘板づくりの参考として、松戸 21 世紀の森にて開催されるリトカルのイベントを見学予定。
1 回目⇒7/25 (火) (徳永・古野) 2 回目⇒8/8 (火) (徳永・上田・橋本谷)

(6) 今年度の市内小学 3 年生の校外学習受入れ結果と反省点について

- ・ 今年度は来園校数 9 校、来園者数 975 名 (児童 919 名、教員 56 名) と過去最高。

- ・ 反省点① 説明ポイントとその知識のガイド間での共有化・レベルアップの必要性を痛感
 - ・ 反省点② 蚊・ハチ等の対策の必要性も痛感
- (7) (7/13 開催) かしわ観光ミーティング出席結果報告
- ・ ホテルや JR 東日本等のビジネス主体の団体も多く出席しており、テーマが不明確な感があった。
 - ・ ただ、柏市の広報広聴課、商工振興課、文化課の中堅も出席しており、人脈作りの面ではそれなりの成果があった
- (8) 今後の伐採予定について
- ・ 情報の共有化を実施。
- (9) 8～9月活動計画
- ・ 情報の共有化を実施。
- (10) 8月の通信記事
- ・ 掲載予定記事の確認を実施。

2. 報告事項

- (1) 「プロジェクト未来遺産」登録証伝達式 7/5 (土) 15:30～16:30 柏市役所にて
 (出席者) ①NPO 関係 38 名、②来賓 11 名、③日本ユネスコ協会連盟 3 名、④柏市太田市長以下 10 名、合計 62 名
 (マスコミ取材) 読売新聞社以下 6 社

理事会の議事録は管理棟のファイルにて確認できます。

新入会員紹介 木下 勇二さん



参加動機：こんぶくろ池は何回か訪れて大変素晴らしいところだと思っていました。保全活動体験会に参加させていただいて今後も活動に参加したいと思うようになりました。

貢献できそうなこと：公園整備

趣味・好きなこと：競馬、俳句、ゴルフ

取り組んでみたいこと・分野：これから考えていきたいと思っています。

ひとこと：かねてより考えていた里山の保全活動に参加することができてうれしく思います。これからよろしく願います。